Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

令 和 元 年 10 月 15 日 国土交通省 東北地方整備局

記者発表資料

決壊要因分析、復旧方法検討のための有識者からなる 「阿武隈川上流堤防調査委員会[※]」を設置します。

国土交通省 東北地方整備局では、令和元年台風第19号による大雨の影響により、阿武隈川上流(福島県須賀川市浜尾)で発生した堤防の決壊に対して、被災原因分析を行い、再度の災害を防止するための堤防復旧工法等を検討することを目的とした「阿武隈川堤防調査委員会」(別紙1:委員名簿)を設置し、堤防の決壊箇所において、現地の状況を確認・把握するために現地調査を行います。

日 時:令和元年10月16日(水) 11:00~

※天候等により、予定が変わる可能性があります。

場所:阿武隈川上流の堤防が決壊した箇所

取 材:現地調査への同行はご遠慮願います。

現地調査後に報道関係の皆様へ説明する時間を設けています。(別紙2参照)

※受付場所:福島県須賀川市浜尾地内

開始予定時刻: 令和元年 10月 16日(水) 11:45 から

※ 堤防調査委員会:阿武隈川上流(福島県須賀川市浜尾)において発生した堤防決壊に対し、その原因を 究明するとともに、復旧工法等に関して国土交通省東北地方整備局に対し専門的な指導・助言を行うこと を目的として設置

<発表記者会>

宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、 福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ、郡山市記者クラブ、須賀川市記者クラブ

問合せ先

国土交通省 東北地方整備局

〇出水全般に関する担当 TEL 022-225-2171 (代表)

がた ひとし 河川部 河川調査官 長田 仁 (内線 3513)

○現地調査に関する担当 TEL 024-546-4331 (代表)

福島河川国道事務所 技術副所長 阿部 誠司 (内線 204)

別紙一1

阿武隈川上流堤防調査委員会 委員名簿

氏 名	所属・役職
風間 基樹	東北大学工学研究科 地盤工学研究室 教授
川越 清樹	福島大学大学院 共生システム理工学研究科 教授
佐々木 哲也	国立研究開発法人 土木研究所 地質・地盤研究グループ 土質・震動チーム 上席研究員
髙橋 迪夫	日本大学 名誉教授
田中 仁	東北大学大学院工学研究科·工学部 土木工学専攻 教授
長林 久夫	日本大学 名誉教授
服部 敦	国土交通省 国土技術政策総合研究所 河川研究部 水防災システム研究官

敬称略、50音順

報道関係の皆様へ

調査委員会の現地調査における取材について



